

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
平成18年3月8日
子育て支援事業本部
地域子育て支援課長
岸村 英憲 671-2701

区役所職員を装った避妊用具の訪問販売について

3月7日午前11時50分頃、緑区在住の女性から緑区役所に対して、以下の内容で問い合わせの電話がありました。また、3月8日午後1時30分頃にも、旭区において「旭区を担当している保健所の者」と名乗った訪問があり、不審に思った区民が旭区役所に連絡してきた事例がありました。両事例とも実害は出ていません。

なお、その他の区について照会したところ、現時点では、同様の事例はこの2区以外には発生していない模様です。

横浜市及び各区役所では、訪問により避妊用具などの物品の購入をすすめるようなことは一切ありませんので、ご注意をお願いします。

【3月7日の緑区への通報内容】

11時30分頃「区役所から母体訪問の関係で来た」と言って50歳くらいの女性が訪問してきた。

『区役所でやっている5回目の母親教室には出たのか、そこで避妊の話はちゃんと聞いたか』と、あたかも区役所職員のように話し、『産後3年までは次に妊娠したら困るので、コンドームをセールスしている』と、優しい口調だが、押しの強い感じで購入を勧められた。という内容で、怪しいと思い購入しなかった。

このようなことを緑区では行っているのか。

※母親教室……区福祉保健センターが実施している妊娠中の方を対象とした出産や育児に関する教技術や知識の習得を目的とした教室。出産までに通常4～5回参加する。

子育て支援事業本部から各区役所に情報を提供し、市民への注意を喚起するとともに、速やかに子育て支援事業本部ホームページにも注意を喚起していきます。

子育て支援事業本部ホームページ (<http://www.city.yokohama.jp/me/kodomo/>)